

申28号「2022年度夏季手当等に関する申し入れ」第2回交渉 **青年部の主張**

本日申28号の第2回交渉が開催され、青年部として率直な声や現実を訴えてきました！

○若手の黒字に向けた努力や労働実感についての声

「仕事の合間の食事はNewDaysで買い物をするようにしているが、本来の給料が少ないため自分たちだけで黒字にしていくのは限界があるし、ずっとコンビニ食を買ってられない」「職場の清掃委託が見直されて、自動掃除機が導入されたが、掃除が行き届いていないことが多く、乗務合間で気づいたら掃除するようにしている」「日常的にSuicaを使用できるお店ではSuicaの利用を意識し、贈り物などはJREモールでの買い物を意識している」「親族に対し、ビューカードの入会と利用を呼びかけている」「運転士のドア開けや案内設定、職場によっては車内放送も行なっている。今まで行なってきた運転業務に加えて新たな業務が増えている」「メンテナンス職場では人手がいるが、年々働く人が減少している実態があり、いかに効率よく業務をこなすかという事を考えている」

○モチベーションの維持・向上についての声や主張

「もっと仕事を頑張ろう、会社のために頑張ろうというモチベーションが上がったという声が一向に聞こえてこない」「離職率が高いか低いかが問題ではなく、今貴重な人材が流出しようとしていることに危機感を持つべきだ」「離職していく事は離職者の責任ではなく、経営側に責任がある」「我慢を強いるだけの企業に魅力を感じず、見切りをつけて他会社に人材が流出していることにもっと危機感を持つべきだ」「仕事が増えてもお金が上がらない。お金が上がらないと私生活がままならない。ただ、目の前の生活を維持する為に仕事をしている」「会社からは社員に感謝していると言われていたが、感謝している割には頑張って苦境を乗り越えましょうという精神論しか語られない。精神論ではご飯を食べたり、安全を守ることはできない」



「黒字化は社員の皆様の頑張り次第」という会社の経営姿勢にモチベーションは下がっていくばかりだ！こんなに苦しい生活実感を訴えても「個々の状況」に切り縮める会社は社員の実態に全く向き合っていない！組合員・社員の努力に報い、魅力ある企業にするために満額回答を強く求める！！

**会社の赤字宣伝による低額相場づくりに騙されずに
職場からのたたかいで満額回答を勝ち取ろう！**

